

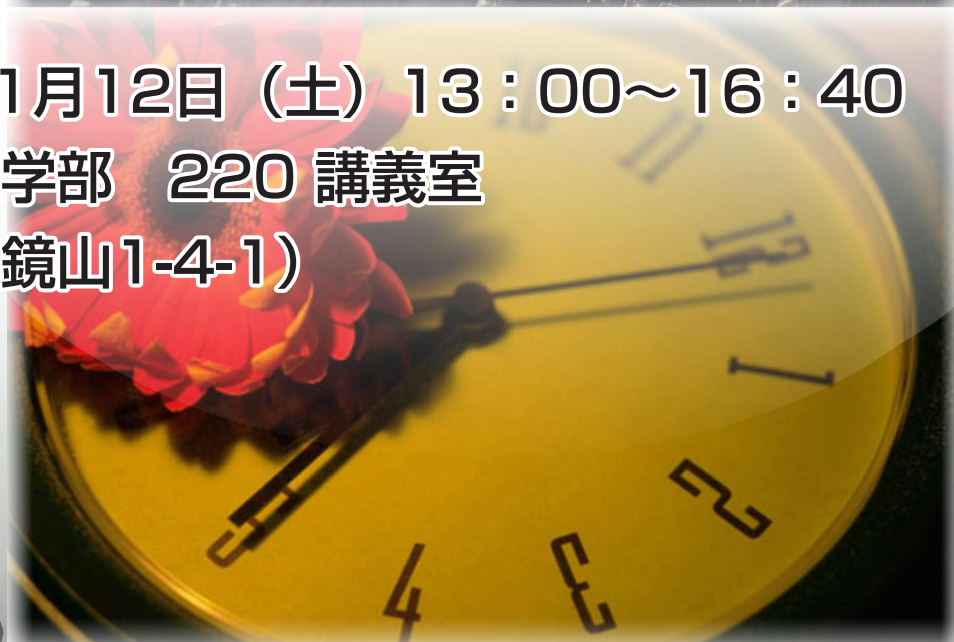
一般社団法人 日本機械学会 中国四国支部 平成23年度秋季技術フォーラム

～日本復興を支えるものづくり技術を考える～

日時：2011年11月12日（土）13：00～16：40

会場：広島大学工学部 220 講義室

（東広島市鏡山1-4-1）



東日本大震災や急激な円高など、現在の我が国の産業は大変な危機に直面しております。日本復興におき、高い技術力に立脚したものづくりの重要性が再認識されてきております。

このフォーラムでは、中国四国支部に拠点を置く企業の技術をあらためて知り、一層の技術力アップのために産学ですべきことを共有化します。

多くの若手技術者、研究者もぜひご参加ください。



協賛：(公社)自動車技術会関西支部
(公財)ひろしま産業振興機構
(公社)日本材料学会中国支部

一般社団法人 日本機械学会 中国四国支部 平成23年度秋季技術フォーラム

～日本復興を支えるものづくり技術を考える～

協賛: (公社)自動車技術会関西支部
(公財)ひろしま産業振興機構
(公社)日本材料学会中国支部

日時: 2011年11月12日(土) 13:00～16:40

会場: 広島大学工学部 220 講義室
(東広島市鏡山1-4-1)

<プログラム>

13:00～13:05 / 開会の挨拶

13:05～14:10 / 特別講演「感性価値とものづくり」

山口東京理科大学 教授 貴島孝雄 (元マツダ(株)開発主査)

14:10～16:50 / 技術講演

1. (14:10～14:40) 「世界最高レベルの品質・速度を実現するホットワイヤ溶接技術」

バブ日立工業(株) 副部長 渡辺 浩

2. (14:40～15:10) 「クロス圧延技術を適用した世界初のマッシュシーム溶接による圧延連続化技術」

三菱重工業(株) 広島研究所 主任研究員 佐藤恵一

(15:10～15:30) 休憩

3. (15:30～16:00) 「軽量化を推進する画期的なダイカストのアンダーカット技術」

リョービ(株) ダイカスト本部 研究開発部 課長 水草康行

4. (16:00～16:30) 「異業種探索のすすめ:銅ペースト実用化への高分子技術の活用」

戸田工業(株) 創造本部 顧問 八塚剛志

16:30～16:40 / 閉会の挨拶

東日本大震災や急激な円高など、現在の我が国の産業は大変な危機に直面しております。日本復興にむけ、高い技術力に立脚したものづくりの重要性が再認識されてきております。中国四国支部に拠点を置く企業の技術をあらためて知り、一層の技術力アップのために産学ですべきことを共有化する場とします。多くの若手技術者、研究者の参加を期待します。

定員: 200名 定員になり次第締め切らせていただきます。

参加費: 会員(協賛会員も含む)と学生は無料、会員外の方は1,000円を当日会場にてお支払いください。

申込方法: 「フォーラム参加」と題記し、①氏名②所属③住所(連絡先)④会員資格の有無を記入してお申し込みください。

申込締切: 2011年10月31日(月) 定員に達しなかった場合は、当日まで受け付けます。

申込先: 日本機械学会 中国四国支部 / 電話&FAX(082)424-7533 / E-mail:cs-staff@jsme.or.jp